

# 大輝教育委員会第714回

## < ISO 編第6回 ~BCP~ >

下のBCPについての文章を読んで【問題】に答えて下さい。 望月

近年、日本は地震や台風など多くの自然災害に見舞われています。また、今日では多くの企業が海外展開していますが、その際のリスクに伝染病などがあります。企業がこれらに見舞われると事業継続が難しくなり、場合によっては事業休止に陥ります。事業休止は自社のみでなく素材の調達会社や商品を提供する顧客にも迷惑をかけてしまうことになり、関係者の事業継続にもマイナスの影響を及ぼします。災害・事故発生時に企業運営力を極力落とさないよう、また、低下した場合も迅速に復旧できるように事前に計画を立てておくことが重要となります。その計画をBCP(事業継続計画 Business Continuity Plan)といいます。

【参考文献】日刊工業新聞社発行 工場管理 2020年2月号・BCP(事業継続計画)/石川君雄氏

【問題】下記は実際の弊社BCPの一部です。( )に入る正しいと思われる言葉を後ろのA.B.から選び○を付けて下さい。

1. BCP 策定・運用の目的：

①顧客

お客様への( ? )を抑え、世界の産業に貢献し続ける。 A. 好影響 B. 悪影響

②従業員

従業員とその家族の安全と( ? )を守る。 A. 生活 B. 財産

③地域

地域の平和と( ? )に貢献する。 A. 発展 B. 共存

④その他

災害時の( ? )を最小限にとどめ、迅速な復旧を目指す。 A. 行動 B. 被害

2. 緊急時に事業継続を図る上での要点：

①企業同士の助け合い

各取引先と( ? )や地域を越えて助け合う。 A. 業種 B. 情報

②商取引上のモラル

緊急時であっても取引先への( ? )は滞らせない。 A. 支払い B. 納入

③地域への貢献

住民の方々と協力し( ? )に努める。 A. 対話 B. 復興

④その他

社内は元より、広く人々と協力し合い、( ? )に貢献する。 A. 売上 B. 社会